

手洗いは感染予防の基本

- 外出後、トイレに行った後、調理や食事の前、おう吐物・ふん便を処理した後は、必ず手を洗ってください。
- 石けんを使い十分にこすり洗いし、水で洗い流すことにより、ウイルスは大幅に減少します。こすり洗いは30秒を目安にしてください。

【手洗いの手順】

手洗い前のチェックポイント 汚れが残りやすいところ特に注意して洗いましょう。

- 爪は短く切っていますか？
- 時計や指輪を外していますか？
- ◎指先や爪の間
- ◎指の間
- ◎親指の周り
- ◎手首
- ◎手のしわ



- ①石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



- ⑤親指と手のひらをねじり洗いします。



- ②手の甲をのばすようにこすります。



- ⑥手首も忘れずに洗います。



- ③指先・爪の間を念入りにこすります。



- ⑦十分に水で流します。



- ④指の間を洗います。



- ⑧ペーパータオルや清潔なタオルでよくふきます。



おう吐物の処理方法

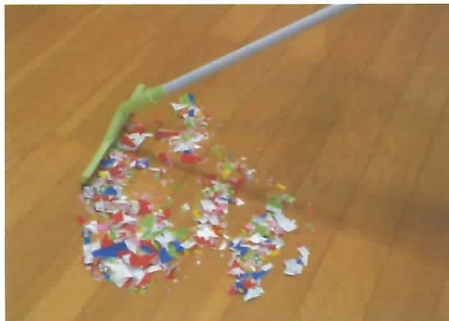
- 1 エプロン・マスクをつけ、
使い捨て手袋を二重につけます。



- 2 床の吐物を重曹で固めます。



- 3 ガラスクリーナーで吐物を
集めます。



- 4 使い捨ての布できれいに
ふき取ります。



- 5 ふき取った布と外側の手袋を黒
のポリ袋に入れます。



- 6 床に消毒液をたっぷりかけ
ます。



- 7 新聞紙でおおってしばらく置き
ます。



- 8 新聞紙を 45L のポリ袋に入れ
手袋・マスク(使い捨てエプロン)
も外して入れます。



最後は、手洗いをしっかり！